学校番号	3010

令和8年度　　工業　　科

教科	工業	科目	建築設計実習 II	単位数	4 単位	年次	2 年次
使用教科書	建築計画（実教出版 工業７４９）						
副教材等	建築設計製図（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

本科目は座学と設計実習から構成されています。
座学では、事務所ビルや集合住宅に関する計画をはじめとする知識や諸問題を学び、単元考査を行います。試験のためだけでなく設計に役立てられるようにしっかりとノートに記入してください。
設計実習では、独自の発想で集合住宅の設計を行います。また、設計競技への出品にも取り組みます。
設計実習では毎回の目標まで取り組み、遅れた部分は次回の授業までに取り返すように努めてください。一つの課題の取り組み期間が長いので毎週の積み重ねが重要となります。
修得には原則、すべての課題の完成と提出を必須とします。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】

建築計画を学び、それを反映させた建築設計（集合住宅・設計競技）ができる。

【思考力、判断力、表現力等】

独自のコンセプトを設定し、それを反映させた建築設計（集合住宅・設計競技）ができる。

【学びに向かう力、人間性等】

設計した図面やコンセプトを適切な方法でプレゼンテーションできる。設計者としてのリテラシーを持って考えることができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a：知識・技術	b：思考・判断・表現	c：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	鉄筋コンクリート構造の事務所ビル・集合住宅に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、設計競技への出品も含め、課題に取り組むことを通して社会に対する建築物の意義や効果を理解し、設計者としての意義や役割を理解している。	鉄筋コンクリート構造の事務所ビル・集合住宅に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識をもとに実践的な事例に対して設計者として適切に判断し表現する創造的・合理的な能力を身に付けている。	鉄筋コンクリートの事務所ビル・集合住宅・設計競技に関する課題について関心を持ちそれらの計画や設計に主体的に取り組もうとするとともに創造的・合理的に考える態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	事務所ビルの計画	・事務所ビル概論 日本の事務所ビル 海外の事務所ビル 事務所ビルの歴史 事務所ビルの計画 関連法規 設計事例	a.事務所ビルに関する基礎的・基本的な知識を身に付け、社会に対する建築物の意義や効果を理解し、設計者としての意義や役割を理解している。 b.事務所ビルに関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識をもとに実践的な事例に対して設計者として適切に判断し表現する創造的・合理的な能力を身に付けている。 c.事務所ビルに関する課題について主体的に取り組もうとしている。	学習状況の観察	課題の取組状況 試験の結果	課題の進捗・提出状況 プリント・ノートの提出状況
	設計競技課題の制作	・課題建築物の設計 コンセプト立案 配置計画 ブロックプラン 関連法規チェック 図面作成 ３DCAD入力 図面レイアウト立案 外観パース作成・着彩	a.設計競技に関する各分野の知識・技術また応用を身に付ける。 b. 設計競技課題の解決をめざして思考を深め、基本的な知識・技術を基に、表現する創造的な能力を身に付けている。建築に関する諸活動を合理的に計画し、その技術を適切に活用し、活かせている。 c. 建築設計について関心を持ち、その技術の修得をめざし主体的に取組む。			
2	集合住宅の設計	・集合住宅概論 日本の集合住宅 海外の集合住宅 集合住宅の歴史 建築計画 関連法規 設計事例 ・集合住宅の設計 コンセプト立案 配置計画 ブロックプラン 関連法規チェック 図面作成 ３DCAD入力 図面レイアウト立案 外観パース作成・着彩	a.集合住宅に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、社会に対する建築物の意義や効果を理解し、設計者としての意義や役割を理解している。また、それを適切に人に伝える技能を活用し、表現できる。 b.集合住宅に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識をもとに実践的な事例に対して設計者として適切に判断し表現する創造的・合理的な能力を身に付けている。 c.集合住宅に関する課題について主体的に取り組もうとしている。	学習状況の観察	課題の取組状況 試験の結果	課題の進捗・提出状況 プリント・ノートの提出状況
3				学習状況の観察	課題の取組状況 試験の結果	課題の進捗・提出状況 プリント・ノートの提出状況

※　表中の観点について
a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度